

# 能代河川国道事務所ニュース

〒016-0121 能代市鍼渕字一本柳97-1

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/>

TEL 0185-70-1001(代) FAX 0185-70-1141

E-mail [thr-noshiro01@mlit.go.jp](mailto:thr-noshiro01@mlit.go.jp)

★定期的に事務所管内のニュースをお伝えします

発行者：国土交通省 東北地方整備局

能代河川国道事務所

【支所・出張所】

森吉山ダム／ニツ井(河)／鷹巣(河)／大館国道／能代国道維持

## ◆ 今月の話題 ◆

- ☆2019 森吉四季美湖まつり開催！
- ☆インターンシップ(能代工業高等学校)を受け入れました
- ☆県北道の駅のインバウンド対応に関する意見交換会
- ☆総合防災訓練
- ☆市民ボランティアによる木製防護柵塗装イベント
- ☆北秋田市の前田小学校で出前講座



## 2019森吉四季美湖まつり開催!

9月1日(日)、森吉四季美湖まつりが四季美湖畔公園をメイン会場に開催されました。

当日は、カヌー体験やダム探検隊、堤体のぼりなどの外に、今回からの新しいメニューのスタンドアップパドル体験など、多くの賑わいを見せ、大いに盛り上がりました。

今年度は、より水に親しむことが出来るように、会場を『四季美湖畔公園』へ移し、大盛況で幕を閉じました。



## インターンシップ(能代工業高等学校)を受け入れました

9月3日(火)～9月5日(木)までの日程で能代工業高等学校から2名の生徒が就業体験に訪れ、当事務所の業務を学びました。

3日は所内で事業の説明、午後から白沢跨線橋架替工事を、4日は長坂地区河道掘削工事と小繋トンネル工事、5日は森吉山ダムの現場を体験しました。

体験者からは「身近な道路やトンネルがこうして作られ、それを自分も使えるのはうれしい」など、国交省の仕事に理解と関心を深めていました。



## 県北道の駅のインバウンド対応に関する意見交換会

9月24日(火)、北秋田市民ふれあいプラザ コムコムにおいて、県北道の駅のインバウンド対応に関する意見交換会が開催されました。

交換会では、県北道の駅担当者のほか、あきた白神ツーリズム、秋田犬ツーリズムの方々や、行政機関の参加により、インバウンド関連の最近の取組や事例紹介などの情報提供を行い、外国人観光案内所の対応状況や各道の駅のインバウンド対応の取組などについて、活発な意見交換が行われました。



## 総合防災訓練を実施しました



能代河川国道事務所では、9月27日(金)に総合防災訓練を実施しました。

今年度は、8月30日(金)に実施する予定でしたが、8月に九州北部で発生した豪雨の影響により、9月27日に延期されたものです。

当事務所は、河川関係の重点事務所に指定されており、演習では防災ヘリの離着陸・ヘリからの映像配信訓練やドローンを活用した映像配信訓練、リエゾン派遣による情報収集訓練も行い、本番さながらの訓練を行いました。

当日は、近所の幼稚園から60名の園児が訓練状況の見学に訪れるなど、地域住民へ国土交通省の仕事を知ってもらう良い機会になりました。



## 市民ボランティアによる木製防護柵の塗装イベントを実施しました



9月28日(土)、のしろ白神ネットワーク主催による、国道7号能代バイパスの木製防護柵塗装イベントが実施されました。

市民からボランティア参加を募っているこの塗装イベントは、木製防護柵の耐久性向上のほか、木の香る道づくりにより木都のしろの魅力を創出します。

親子連れなど、参加した30名のみなさんからは「めったにない経験が出来て楽しかった。来年もまた参加したい」などの感想がありました。



## 北秋田市の前田小学校で出前講座を実施しました

9月30日(月)、北秋田市立前田小学校から依頼を受け、全校生徒46名、前田保育園年長組7名に出前講座を実施しました。

講座では、大きな被害があった昭和47年洪水や平成19年洪水の記録写真などを交えて洪水の恐ろしさや洪水から身を守る方法などをお話しました。

児童からは、「洪水の時は川に近づかないなど、自分の身は自分で守るようにしたい」などの感想が寄せられました。



### 次回予告

- ・公募型樹木伐採講習会
- ・除雪機械出動式
- ・パネル展示 他

今年は、今のところ大きな洪水や渇水もなく比較的穏やかな年となっておりますが、台風シーズンはまだまだこれからです。

8月の九州北部で発生した豪雨や、9月の台風15号による風水害など、大きな災害が起こるかもしれません。

これらの災害に対する備えは日頃からしっかり準備しておきましょう。

【調査第一課】